



2015年理系第1問

1  $n$  を 2 以上の自然数とし、1 から  $n$  までの自然数  $k$  に対して、番号  $k$  をつけたカードをそれぞれ  $k$  枚用意する。これらすべてを箱に入れ、箱の中から 2 枚のカードを同時に引くとき、次の問いに答えよ。

- (1) 用意したカードは全部で何枚か答えよ。  
 (2) 引いたカード 2 枚の番号が両方とも  $k$  である確率を  $n$  と  $k$  の式で表せ。  
 (3) 引いたカード 2 枚の番号が一致する確率を  $n$  の式で表せ。  
 (4) 引いたカード 2 枚の番号が連続している確率（すなわち、2 つの番号の差の絶対値が 1 である確率）を  $n$  の式で表せ。

$$(1) \sum_{k=1}^n k = \frac{1}{2}n(n+1) \text{ 枚}$$

(2) (1) で求めた全てのカードの枚数を  $N$  とおくと、

$$\text{求める確率は、} \frac{kC_2}{NC_2} = \frac{k(k-1)}{N(N-1)} = \frac{k(k-1)}{\frac{1}{2}n(n+1) \cdot \left\{ \frac{1}{2}n(n+1) - 1 \right\}} \quad (k \geq 2)$$

$$\therefore \frac{4k(k-1)}{(n-1)n(n+1)(n+2)} \quad \text{これは } k=1 \text{ のときも成り立つ}$$

(3) (2) の結果を  $k=1, 2, \dots, n$  について足すと、

$$\sum_{k=1}^n \frac{4k(k-1)}{(n-1)n(n+1)(n+2)} = \frac{4}{(n-1)n(n+1)(n+2)} \left( \sum_{k=1}^n k^2 - k \right)$$

$$\begin{aligned} \text{ここで、} \sum_{k=1}^n k^2 - k &= \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) - \frac{1}{2}n(n+1) \\ &= \frac{1}{3}(n-1)(n+1)n \end{aligned}$$

$$\therefore \text{求める確率は、} \frac{\frac{4}{3}(n-1)n(n+1)}{(n-1)n(n+1)(n+2)} = \frac{4}{3(n+2)}$$

(4)  $k$  と  $k+1$  を取り出す確率は ( $k=1, 2, \dots, n-1$ )

$$\frac{kC_1 \cdot (k+1)C_1}{NC_2} = \frac{8k(k+1)}{(n-1)n(n+1)(n+2)}$$

$\therefore$  これを  $k=1, 2, \dots, n-1$  について足して、

$$\frac{8}{(n-1)n(n+1)(n+2)} \left( \sum_{k=1}^{n-1} k^2 + k \right) = \frac{\frac{8}{3}n(n-1)(n+1)}{(n-1)n(n+1)(n+2)} = \frac{8}{3(n+2)}$$